Japan Maritime Self Defense (Kaijyo Jiei) Newspaper (2018-03-23)

新　聞　　平成30年3月23日(金曜日)　(4)

岸壁に「10」の人文字を描いて就役10周年を祝う多用途支援艦「えんしゅう」と洋上の勇姿

「えんしゅう」就役10周年祝う

日本近海縦横に地球4周の活動

多岐にわたる任務遂行

多用途支援艦「えんしゅう」（艦長・太脇伸二3佐）は二月二十日に就役十周年を迎えた。同艦は、「ひうち」型多用途支援艦の五番艦（最終艦）で諸外国海軍の航洋曳船（オーシャンタグ）に相当し、航行不能になった艦艇の曳航、各種訓練支援等を主任務としている。

この艦級における艦名は、歴代の名前から採用されており、「えんしゅう」は、遠州灘に由来する。

「えんしゅう」は、平成十七年度計画九八〇〇トン型多用途支援艦として、ユニバーサル造船京浜事業所鶴見工場（現ジャパンマリンユナイテッド横浜事業所鶴見工場）で平成十八年十二月十九日に起工され、十九年八月九日進水、二十年二月二十日に就役し、横須賀地方隊に編入された。

就役から十年経った同日、二回目の定期検査のため、同工場に入渠中だった艦に